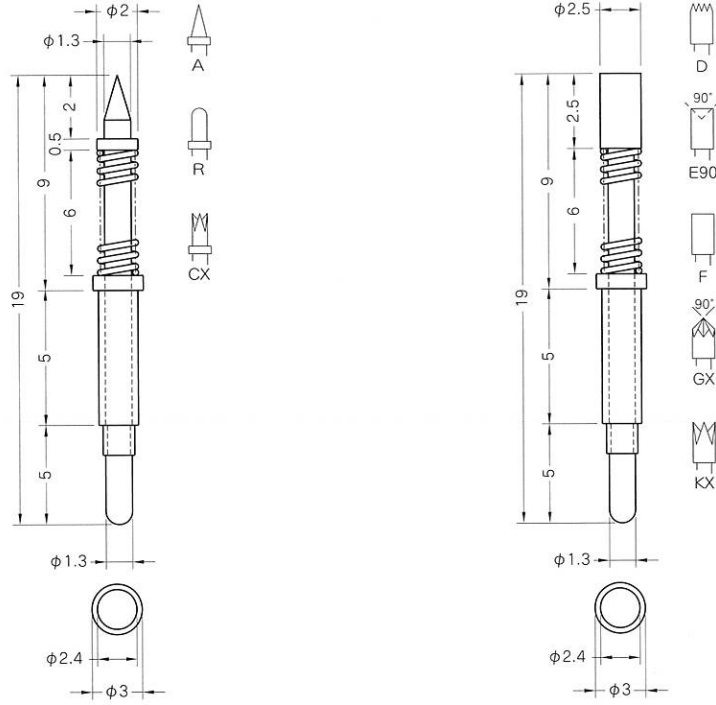


耐熱温度100℃以下。安全電流5A。



上記記載寸法の単位はmm。 先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表 (P262~) をご覧ください。

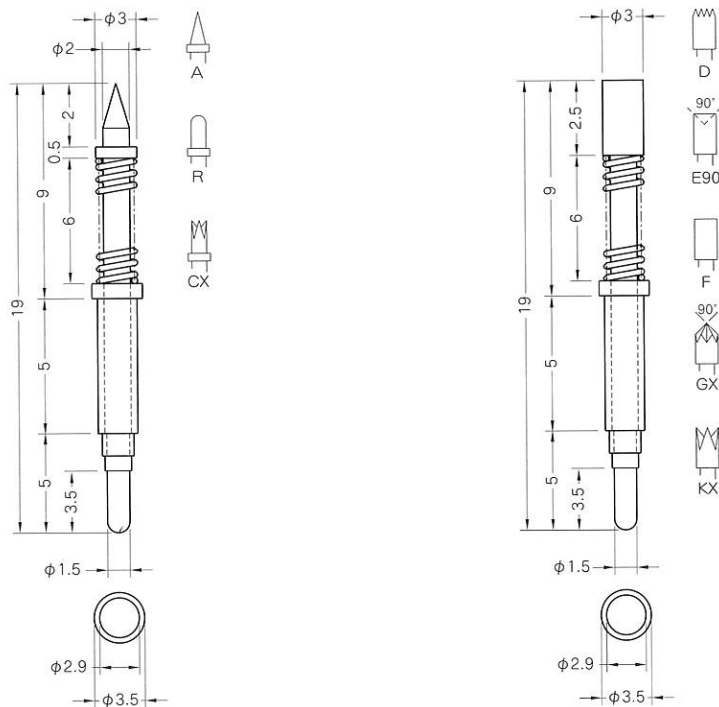
コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPS30	SPS	3	35	60	130	165
	SPL	3	20	20	60	80
	SPH	3	70	70	210	280

使用方法	適合アダプターソケット (サイズ)	電線の接続方法	適合ターミナル	参考圧入穴径	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ		<ul style="list-style-type: none"> ターミナルTA30T TA25S ターミナル付電線 (TA30 (S) FF10L50 (A)) (TA30 (S) FF20L50 (A)) ピンに直接半田付け 	TA30T (圧着)	2.39~2.4	3.5
コンタクトプローブ + アダプターソケット	 AS-30<5> (R=5, V=3, X=2.7)	<ul style="list-style-type: none"> アダプターソケットに半田付け 	 TA25S (半田付)	2.73~2.77	3.5
	 AS-30<9> (R=9, V=3, X=2.7)		 TA35T (圧着)		
	 AS-30<23> (R=23, V=3, X=2.7)		<ul style="list-style-type: none"> ターミナルTA35T ターミナル付電線 (TA35 (S) FF30L50 (A)) 		
	 AS-30T (R=28, V=3, X=2.7) y=5, z=1.5				

ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22~を参照ください。

- 注意1 : 精密な抵抗測定に使用する場合は、コンタクトプローブに電線を直接つなげてください。アダプターソケットに電線を接続した場合は測定値が変動しやすくなります。
 このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブもしくは2軸型コンタクトプローブをご検討ください (P239~参照)。
 注意2 : 参考圧入穴径はあくまでも、参考の数値です。必ず試し穴をあけて最適な工具径と穴径を決めてください。
 注意3 : 使用条件によっては、アダプターソケットよりピンが脱落する場合があります。

耐熱温度100℃以下。安全電流7A。



上記記載寸法の単位はmm。 先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表 (P262~) をご覧ください。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPS35	SPS	3	40	100	180	220
	SPL	3	20	55	95	115
	SPH	3	70	140	280	350

使用方法	適合アダプターソケット (サイズ)	電線の接続方法	適合ターミナル	参考圧入穴径	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ				2.89~2.9	4.0
コンタクトプローブ + アダプターソケット	 AS-35 (5) (R=5, V=3.5, X=3.2)	<ul style="list-style-type: none"> ターミナルTA35T ターミナル付電線 (TA35 (S) FF30L50 (A)) ピンに直接半田付け 	TA35T (圧着)	3.23~3.27	4.0
	 AS-35 (9) (R=9, V=3.5, X=3.2)	<ul style="list-style-type: none"> アダプターソケットに半田付け 			
	 AS-35 (20) (R=20, V=3.5, X=3.2)				
 AS-35T (R=28, V=3.5, X=3.2) y=5, z=1.5	<ul style="list-style-type: none"> ターミナルTA35T ターミナル付電線 (TA35 (S) FF30L50 (A)) 				

ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22~を参照ください。

- 注意 1 : 精密な抵抗測定に使用する場合は、コンタクトプローブに電線を直接つなげて下さい。アダプターソケットに電線を接続した場合は測定値が変動しやすくなります。
このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブもしくは2軸型コンタクトプローブをご検討ください (P239~参照)。
- 注意 2 : 参考圧入穴径はあくまでも、参考の数値です。必ず試し穴をあけて最適な工具径と穴径を決めてください。
- 注意 3 : 使用条件によっては、アダプターソケットよりピンが脱落する場合があります。